

平成30年度 熊本県公立学校事務職員協会 秋季研究会要項



平成31年4月、熊本市東区に『熊本県立熊本はばたき高等支援学校』が開校となります。

現在着々と校舎建設工事が進んでおり、熊本支援学校高等部東町分教室の3階からも工事の様子を見ることができます。

『生徒たちが将来の希望に向かって力強くはばたく』ようにと校名に込められた願いを、高く伸び上がったクレーンが秋空に届けてくれそうな光景です。校舎の完成予定は来年9月末とのこと。1年後の風景もまた楽しみです。

平成30年10月19日（金）

於：水前寺共済会館グレースシア

目 次

協会長挨拶	1
秋季研究会要項	2～4
熊本県教育委員会講話	5～6
実務研修Ⅰ（共済組合関係）	7
講 演	8～9
研究発表	10
実務研修Ⅱ及び班別討議	11
全国大会復講資料	12
参加者名簿	15
◇アンケート	

御 挨拶

熊本県公立学校事務職員協会

会長 宮原 和喜

本日、ここに平成30年度熊本県公立学校事務職員秋季研究会を開催できますことに、御支援と御協力いただきました関係の皆様へ深く感謝申し上げます。

また、公務御多用にも関わらず御臨席を賜りました御来賓の皆様、並びに参加いただきました協会員の皆様へ、心から御礼申し上げます。

昨年度は、本協会が昭和23年度に発足してから70周年の筋目を迎えました。これは、諸先輩方の弛まぬ努力と研究心の賜であり、我々は次へとしっかりと繋げて行かなければなりません。この場で改めて肝に銘じる次第です。

さて、平成28年4月の熊本地震から2年半が過ぎました。インフラの整備は確実に進んでいますが、いまだに2万5千人弱の方が仮設住宅等で生活されています。一日でも早く、安心・安全な暮らしができるように願うばかりです。また、熊本市内では、復旧に向けて仮設校舎で業務に励んでいる学校があります。今年の夏は、特に、大変だったと思います。本当に、完全復旧を切望します。

本協会は「会員相互の緊密な連携のもとに学校教育事務の研究と学校事務職員の資質向上を図ること」を目的としています。本日の研究会では、その目的のために教育委員会講話、講演、実務研修と班別討議、そして2地区（荒尾・玉名地区、菊池・鹿本地区）から研究発表を行います。研究発表にあたっては、これまで様々な御苦勞があったと思います。しかし、私は、その過程が一番大事だと思います。テーマ決め、構成、推敲、発表者決め、読み原稿、パワーポイント、パソコン操作等、どれをとっても重要なものばかりです。それを地区の皆さんが集まり、一つものを作り上げていく。その中で、お互いを知り、一生つき合える仲間ができると確信しています。

また、今回は、実務研修と班別討議を一体化した研修も入れています。「聞くだけから参加する」への転換です。まさに、「事務をつかさどる」研究会です。

最後になりましたが、協会員の皆様にとって、本日の秋季研究会が実り多き大会となりますように、また、本協会の更なる発展と充実を祈念しまして、御挨拶といたします。

平成30年度 熊本県公立学校事務職員協会秋季研究会要項

- 1 目的 熊本県公立高等学校・特別支援学校における教育の諸問題について研究協議し、学校事務の合理化を図り、学校事務職員の資質を高め、もって学校教育の目的遂行に寄与する。
- 2 主催 熊本県公立学校事務職員協会
共催 熊本県教育委員会
後援 熊本県学校事務研究協議会
- 3 期日 平成30年10月19日（金）
- 4 場所 水前寺共済会館グレースシア 1階 芙蓉の間
- 5 日程
 - (1) 受付 9：20～ 9：45
 - (2) 開会 9：50～10：00
 - ・会長挨拶
 - ・熊本県教育委員会挨拶
 - ・熊本県公立高等学校長会挨拶
 - (来賓紹介)
 - (3) 熊本県教育委員会講話 10：00～10：40
演題「学校における会計事務の適正処理等について」
講師 学校人事課 審議員 舟津 紀明 様
 - (4) 実務研修 I（共済組合関係） 10：50～11：45
演題「貸付業務について」
講師 福利厚生室福祉班 主事 清水 久翔 様
 - (5) 助成金交付式 11：45～11：55
(公財)日本教育公務員弘済会熊本支部 幹事 宮崎 功 様
 - (昼 食)
 - (6) 講演 13：00～13：50
演題「ワーク・ライフ・バランス」
講師 株式会社きらり．コーポレーション
代表取締役 塚本 薫 様

(7) 研究発表 14:00～15:00

①「県立学校における所得税源泉徴収事務について」

発表者 荒尾・玉名地区研究グループ
北稜高等学校 竹尾 知里 主任事務職員
岱志高等学校 坂井 優美 事務主査

②「物品売却について」

発表者 菊池・鹿本地区研究グループ
菊池支援学校 高野 美江 主任事務職員
黒石原支援学校 森岡 真生 事務職員
菊池高等学校 水永 康太 事務職員

(質疑・助言)

助言者 大津支援学校 事務長 井上 貴史 様
八代清流高等学校 事務長 石井 美紀 様

③研究助成金の交付

④投票

⑤開票及び平成31年度九州大会発表地区の推薦

(8) 実務研修Ⅱ及び班別討議 15:10～16:30

形態 実務研修と班別討議を一体化したワークショップ方式等
前半：実務研修 後半：講師等を囲んでの意見交換

1班 会計関係（応用編）

演題「契約事務について」
講師 会計課指導・検査班 主幹 磯部 亮 様

2班 会計関係（基礎編）※実務経験3年以下

演題「収入事務（基礎編）について」
講師 会計課指導・検査班 主任主事 真鍋 敏也 様

3班 給与関係（旅費含む）

演題「時間外勤務手当、特殊勤務手当について」
講師 学校人事課学校事務支援班 参事 辻 沙知 様

4班 働き方改革（業務改善）関係

前半 講演
演題「働き方改革について」
講師 社会保険労務士法人 みらいパートナーズ
代表 三浦 修 様

後半 ワールド・カフェ方式

5班 県立学校1年目経験者関係

先輩職員講話
講師 松橋西支援学校 平井 紀光 主任事務職員
熊本西高等学校 後藤 萌 事務職員
八代農業高等学校 森 絵理子 事務職員

助言者 学校人事課学校事務支援班 参事 田代 隆博 様
学校人事課学校事務支援班 主事 坂梨 俊輔 様

(9) 全国大会復講 1 6 : 3 5 ~ 1 6 : 4 5
復講者 南稜高等学校 田中 美里 主任事務職員

(1 0) その他
ア 功労者表彰者紹介 1 6 : 4 5 ~ 1 6 : 5 0
イ 諸連絡

(1 1) 閉会 1 6 : 5 0

教育委員会講話

講師 学校人事課 審議員 舟津 紀明 様

プロフィール

昭和63年4月 熊本県教育庁入庁 熊飽教育事務所

平成3年4月 施設課

平成5年4月 教育振興課

平成6年4月 高校教育課

平成9年4月 総務福利課（現教育政策課）

13年間教育庁に勤務。その後、知事部局に出向。

平成13年4月 私学文書課

平成16年4月 人事課主幹

平成18年4月 農林水産政策課

平成21年4月 くまもと県民交流館課長補佐

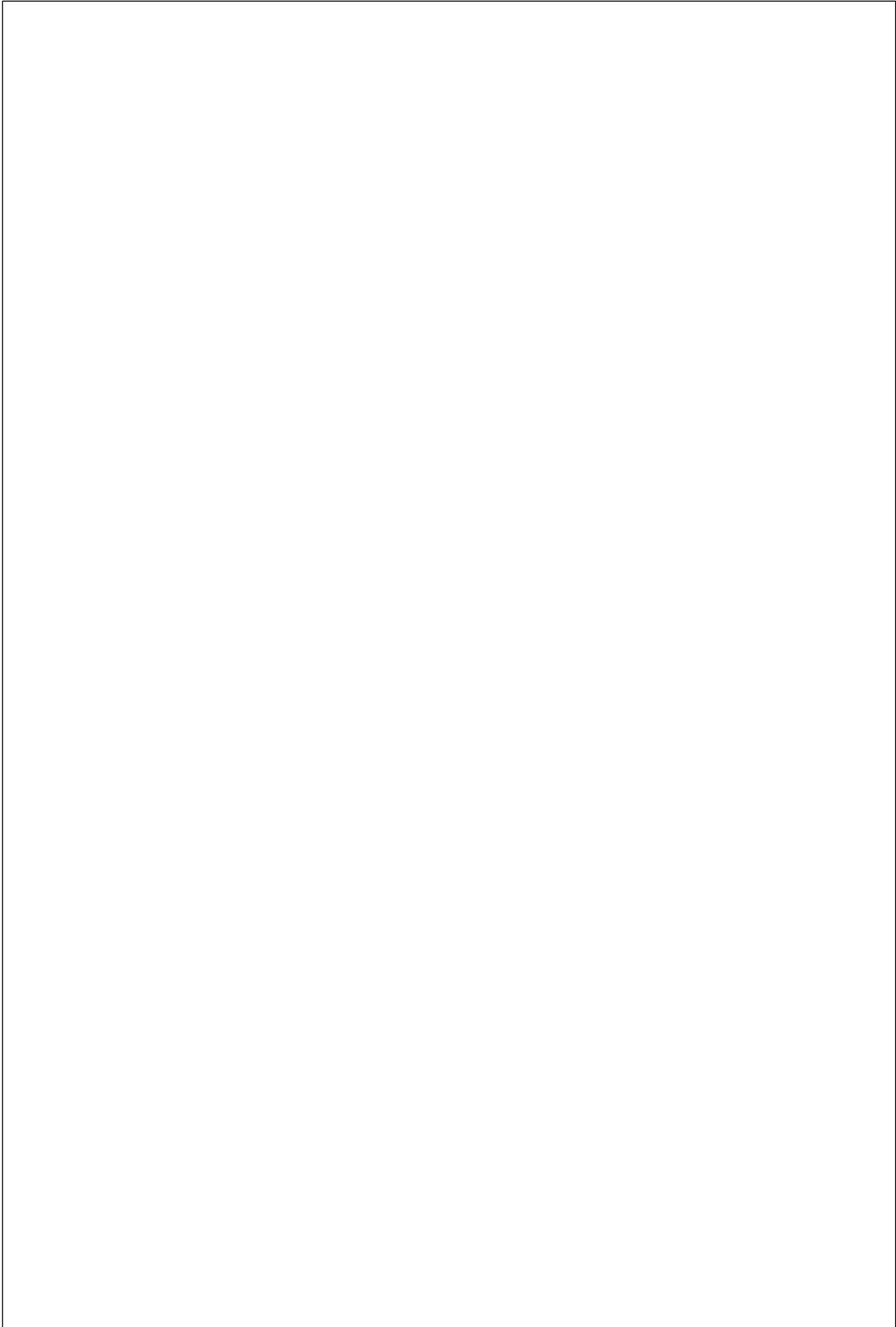
平成22年4月 私学振興課

平成26年4月 高齢者支援課

平成28年4月 高校教育課審議員

平成30年4月 学校人事課審議員

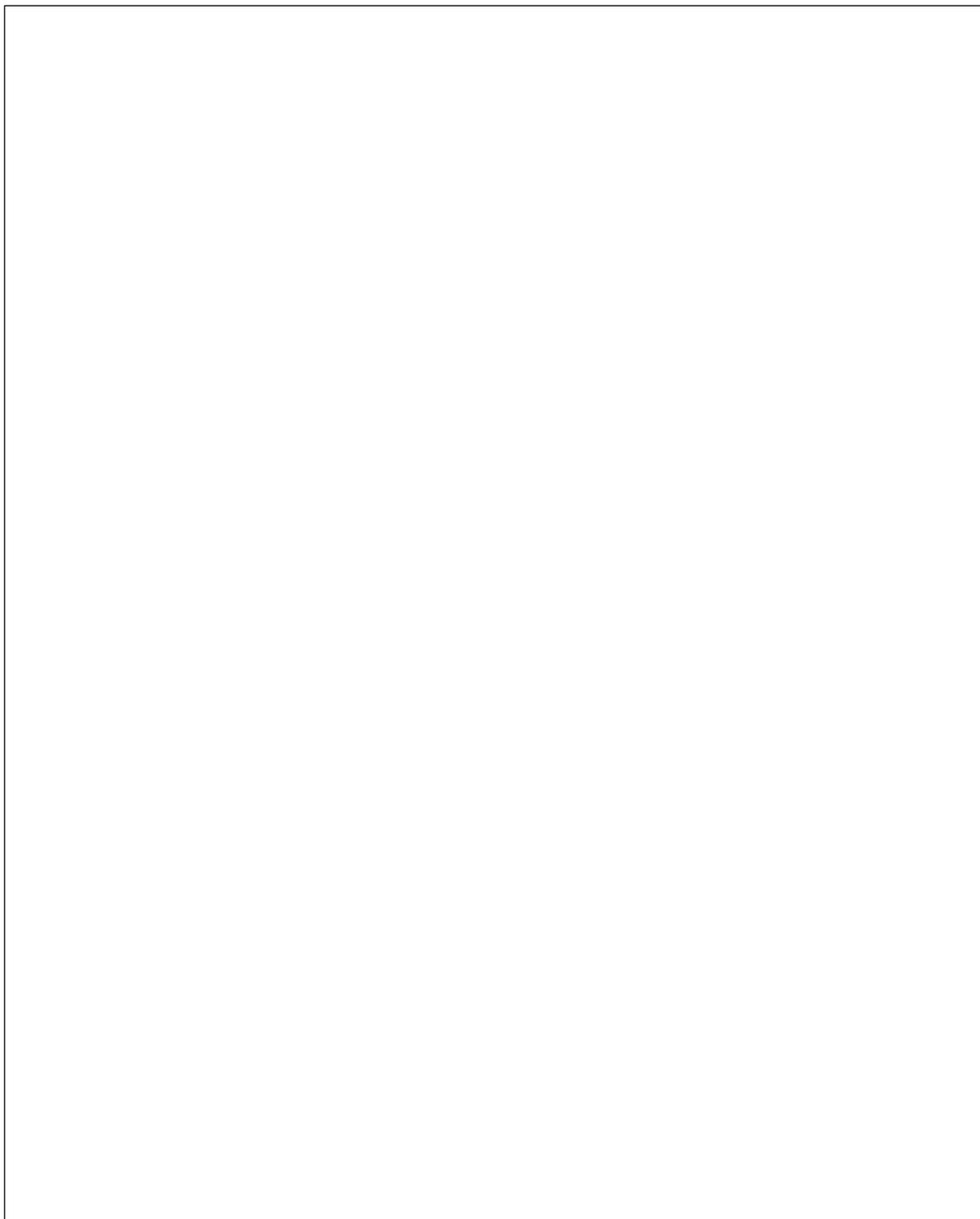
演題「学校における会計事務の適正処理等について」



実務研修Ⅰ（共済組合関係）

演題「貸付業務について」

講師 福利厚生室福祉班 主事 清水 久翔 様



講演

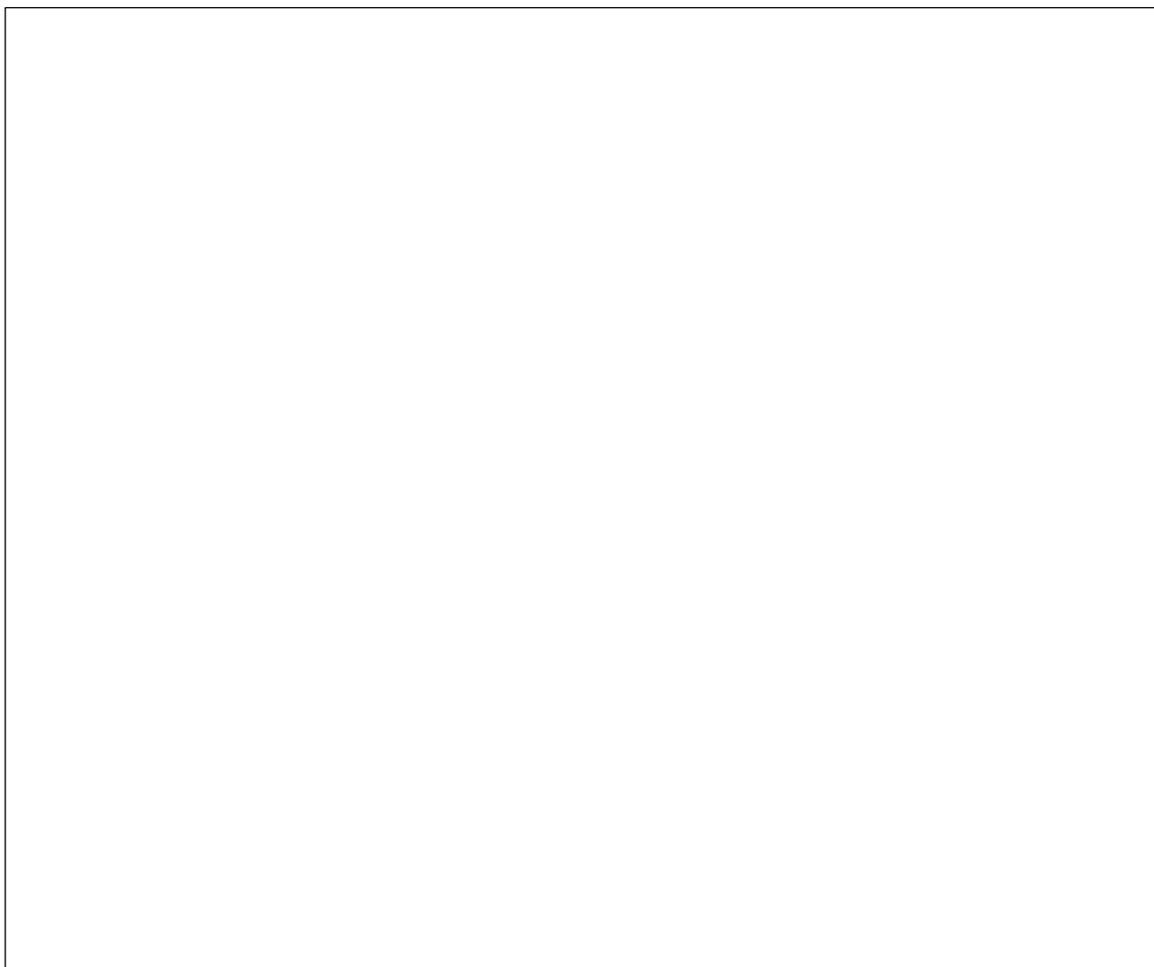
講師 株式会社きらり. コーポレーション

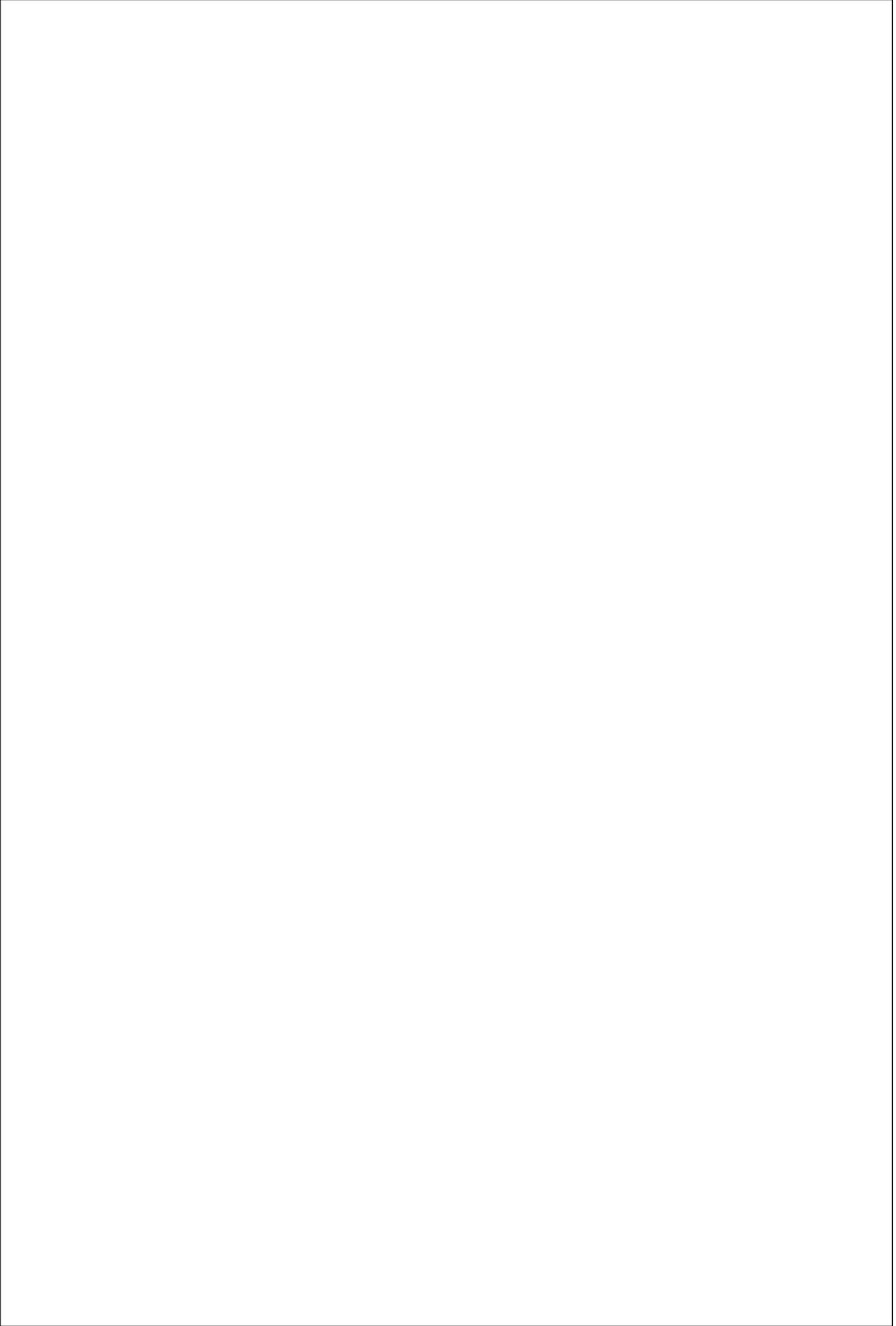
代表取締役 塚本 薫 様

プロフィール

平成20年5月 女性の雇用機会を増やすことを目的に、スキルアップによるワークライフバランスの実現を目指し、NPO法人ワークライフバランス共議会を設立。平成21年10月きらり.コーポレーションを設立。企業の採用・企業内人材育成の人に関わるコンサルティングをはじめ、女性活躍推進に向けた講演、セミナーの実績多数。平成25年4月ブランクママの雇用場所として株式会社エージェントこころ設立。平成29年10月派遣事業スマイルシェアを共同で立ち上げ。現在も熊本県を始め多方面で講演、セミナーを行う。

演題「ワーク・ライフ・バランス」

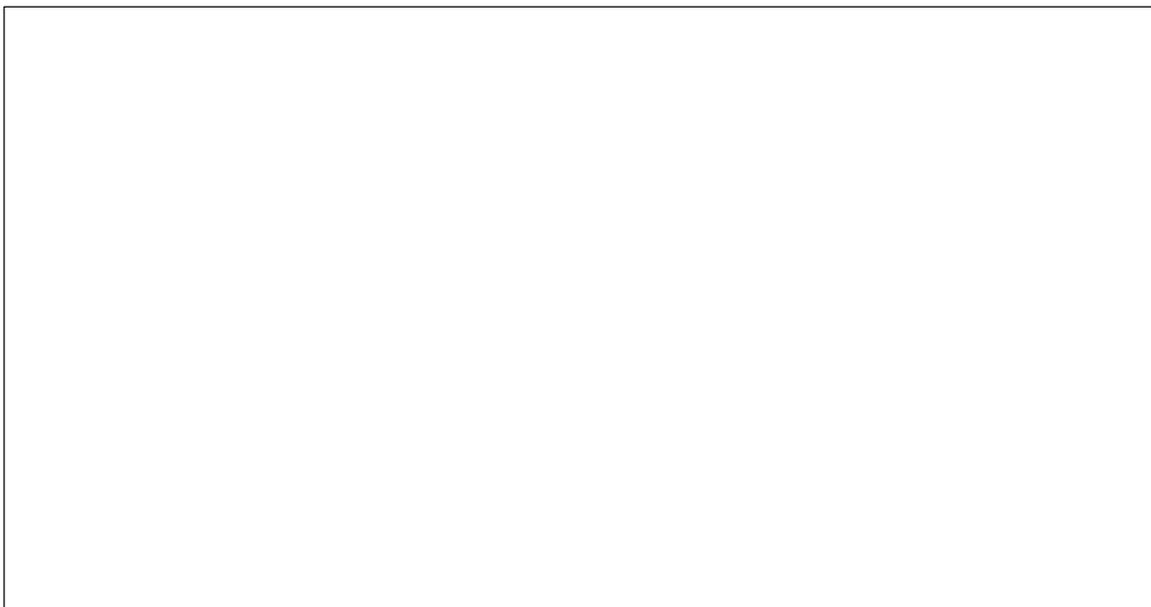




研究発表①

「県立学校における所得税源泉徴収事務について」

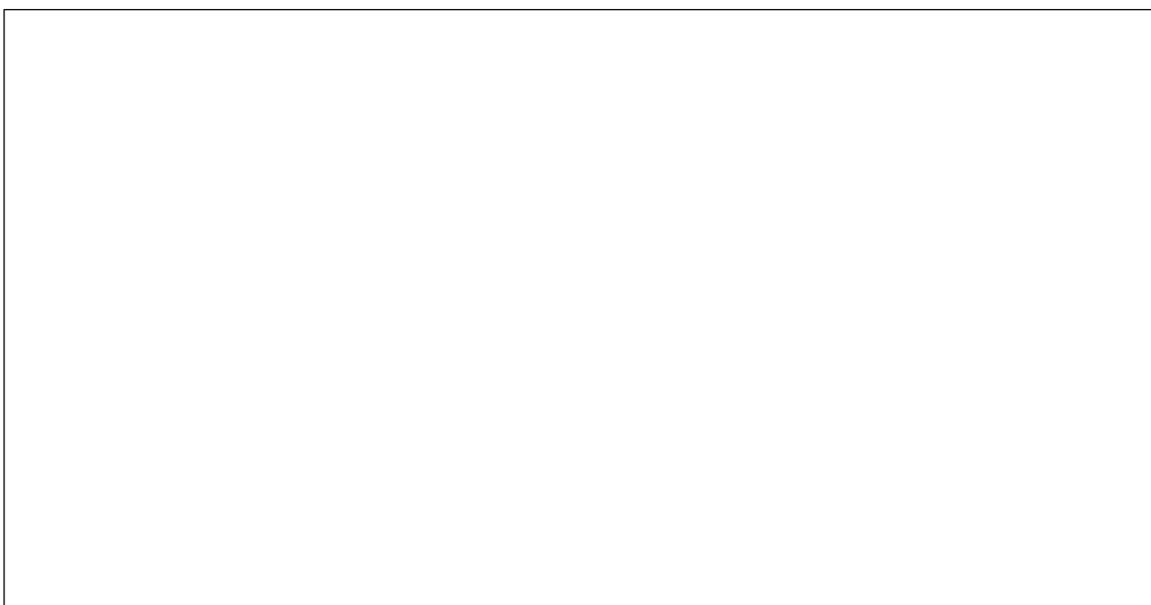
荒尾・玉名地区研究グループ



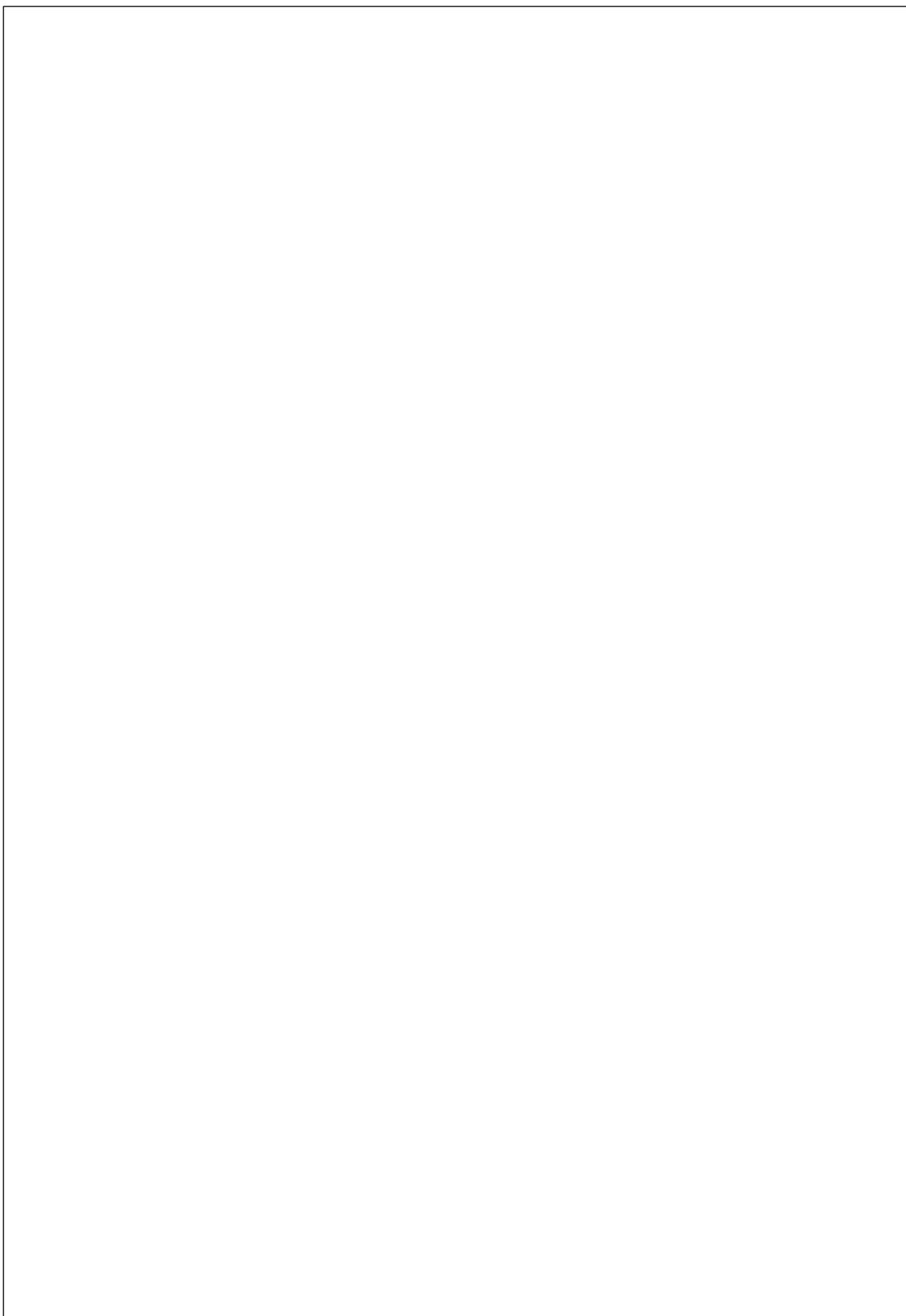
研究発表②

「物品売却について」

菊池・鹿本地区研究グループ



実務研修Ⅱ及び班別討議



平成30年度 第71回全国公立高等学校事務職員研究大会 山口大会 復講

期日：平成30年7月26日（木）～27日（金）

会場：山口市民会館

『第1日目』

- 開会式・表彰式 12:30～
- 文部科学省講話 13:40～
- 全体会（記念講演） 14:55～16:20
- 総会 16:30～17:25

【文部科学省講話】

「今後の教育改革の動向について」

初等中等教育局初等中等教育企画課課長補佐 鈴木 宏幸 氏

テーマ

- 1 学習指導要録の改訂 ★社会変化が進む中で子どもたちにどういふことを学ばせるべきか★
 - （1）何ができるようになるか（学びに向かう力・知識技能の習得・思考力や判断力等の育成）
 - （2）何を学ぶか（新しい時代の中で必要となる能力をふまえた教科等の新設）
 - （3）どのように学ぶか（アクティブ・ラーニング）

- 2 働き方改革 ★教員勤務実態調査を集計★
 - 時間外勤務の抑制のための措置を行うなど環境整備のため必要な予算の確保

- 3 社会との連携
 - （1）チーム学校（社会に開かれた教育課程）
 - （2）地域と学校の連携・協働
 - （3）コミュニティ・スクールの導入

※事務職員に期待すること

- （1）事務職員がより主体的・積極的に業務改善をはじめとする校務運営への参画
- （2）副校長・教頭とともに校長を経営面から補佐する

【全体会・記念講演】

「学校と近隣住民とのトラブル～部活動の苦情を生徒が解決する～」

大阪大学大学院教授 小野田 正利 氏

学校と近隣とのトラブルに着目。部活動の苦情を生徒が解決する実例（長野県松本深志高等学校）を動画で紹介されました。

近隣住民からの苦情に遠慮し、窓を開けて部活動ができない現状を打破しようと立ち上がった生徒たちが、自分たちの組織づくりから始め、自治会の方との話し合いの場を作り、やがて理解を得て、時間を区切ってではあるが、吹奏楽部の練習が校舎外でできるようになったり、バスケットボール部の練習の際、体育館の窓が開けられるようになったりするまでの経緯が紹介されました。

【総会】

- 1 平成29年度事業報告について
 - 2 平成29年度決算報告並びに監査報告について
 - 3 次期大会開催地（案）について
 - 4 役員改選（案）について
 - 5 平成30年度事業計画（案）について
 - 6 平成30年度予算（案）について
- ※ 以上の議案については、すべて承認されました。
次期大会は、近畿支部の兵庫県姫路市で開催されます。

『第2日目』

- 分科会 9:20～15:40
○閉会式 16:00～16:15

【第1分科会】

「学校組織マネジメント ～学校経営への参画～」

研究発表

- ・学校に勤務する教職員の多忙化解消に向けた取組 【静岡県】
- ・事務ミスゼロ！～仕事を上手に進める学校事務マニュアルについて～ 【秋田県】
- ・賢く使おうSNS！#コミュニケーションから防災対策まで 【千葉県】

基調講演

「学校の働き方改革はなぜ必要か」～学校事務職員は何にどう関わるか～

中教審 学校における働き方改革特別部会 委員

教育研究家 学校マネジメントコンサルタント

NPOまちと学校の未来 理事

妹尾 昌俊 氏

シンポジウム

「学校における働き方改革と事務職員が果たすべき役割」～組織マネジメントを通じた学校経営への参画～

中教審 学校における働き方改革特別部会 委員

教育研究家 学校マネジメントコンサルタント

NPOまちと学校の未来 理事

妹尾 昌俊 氏

山口県立豊北・下関北高等学校

校長 竹村 和之 氏

株式会社西京銀行 人事部

副部長 松村 政宏 氏

【第2分科会】

「業務の改善と効率化」～実践と提案～

研究発表

- ・A L T事務の手引き～はじめての担当者のために～ 【宮崎県】
- ・就学支援金～事務処理の効率化について～ 【石川県】
- ・「ワーク・ライフ・バランス」の実践～パソコンソフトの活用法 旅費編～ 【北海道】

基調講演

「地域とともにある学校づくりと事務職員の役割」～コミュニティ・スクールを導入しよう～

東みよし町立三加茂中学校 事務室長

文部科学省CSマイスター

赤松 梨江子 氏

シンポジウム

「地域と学校との連携、協働の取り組み」

東みよし町立三加茂中学校 事務室長

文部科学省CSマイスター

赤松 梨江子 氏

山口県立周防大島高等学校

学校運営協議会会長

光田 伸幸 氏

山口県教育委員会高校教育課

教育調整監

中野 聡 氏

【第3分科会】

「今日的課題への提言」～多様な視点からの学校づくりを考える～

研究発表

- ・多忙感解消に向けた、カイゼン活動について 【鳥取県】
- ・地震はいつか起こる！？もし、それが今夜だったら・・・ 【和歌山県】

グループ討議

「魅力発見！」 ～「チーム事務室」から始めよう 学校経営への参画と次世代事務職員への継承～

(助言・指導)

千葉県立鶴舞桜が丘高等学校

事務長

根本 恵子 (協会理事)

茨城県立取手第二高等学校

主査兼事務長

柴崎 聖司 (協会理事)

埼玉県立春日部東高等学校

事務長

齋藤 春美 (協会理事)

群馬県立伊勢崎特別支援学校

事務長

舩津 満里子 (協会理事)

※感想※

2日間大変充実したものになりました。義務制に勤務していたころは、全国規模の研修に参加をすること自体考えたことがなかったのですが、今回の研修を通して他県の取り組みを知ることができ、大変勉強になりました。

また、熊本県の先生方との交流ができ、貴重な経験となりました。仕事の内容や進め方などまだまだわからないこともあります。先輩先生方たちに相談しながら業務に取り組んでいこうと改めて感じました。いろんな技を盗みながら自分のものにしていきたいと思います。